

## 翻訳詩集『海潮音』の栄光～詩に味わう西洋の香り

「秋の日の ヴィオロンの ためいきの ……」。ヴェルレーヌの詩「落葉」は日本人に長く愛唱されてきました。昭和の落語家・三遊亭圓歌は、「山のあな、あな……」と、カール・ブッセの詩「山のあなた」を新作落語に用い人気を博してもいます。

これらは明治の文学者・上田敏が翻訳した『海潮音』に収められたものですが、実は初出の大半は与謝野寛の雑誌「明星」に発表されたものでした。

西洋が日本から限りなく遠かった近代、文藝を愛する人々は翻訳詩によって西洋の香りを味わい、またそれは長く日本人の心を潤してきました。上田敏の没後100年を来年に控え、あらためてその魅力と影響を考えてみたいと思います。

恒例となりました「与謝野寛・晶子を偲ぶ会」は9回目を迎えます。寛の「冬柏忌」（3月26日）、晶子の「白桜忌」（5月29日）にちなむ春の催しです。

参加を希望される方は、下記のメールアドレスまたは事務局あてに、電子メールかファクスでお申し込み下さい。



●日時● 2015年3月29日（日）

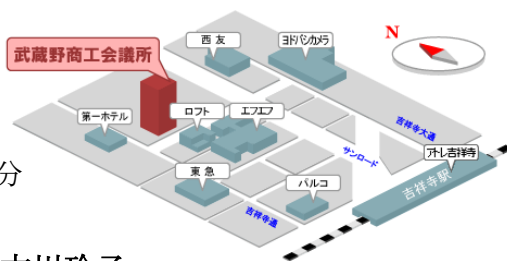
開場：午後1時 開始：1時30分 終了：4時30分

●会場● 武蔵野商工会議所・市民会議室

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-10-7

武蔵野市立武蔵野商工会館4階

交通：JR中央線吉祥寺駅下車・北口徒歩5分



●プログラム●

総合司会：古川玲子

第1部：ミニ講演

「私のボードレール『悪の華』」 西川 恵（毎日新聞社 客員編集委員）

「大岡信と谷川俊太郎は『海潮音』をどう読んだか？」

ジャニー・バイチマン（大東文化大学名誉教授）

第2部：対談「翻訳詩が開いた言葉と響き」

大田美和（歌人・中央大学教授） 松平盟子（歌人）

●参加費● 1,000円（資料代を含みます／お支払いは当日にお願いいたします）

●申し込み●氏名・連絡先（電話）を添え、メールかFAXでお申し込み下さい。

当日受付も可能です。

メールアドレス：apply@myojo-k.net FAX：0463-84-5313（古谷方）

●定員● 90名 ●主催● 明星研究会

●協力● 与謝野晶子倶楽部 国際啄木学会 伊東市立木下柰太郎記念館 堺市